

外国人留学生の国内就職支援に関する大学とハローワークの連携協定

外国人留学生は、我が国の教育機関における教育を通じて高度な専門性や日本言能力を身に付けるなど、我が国を深く理解している貴重な人材であるが、日本での就職活動を行うにあたり、「日本の就活」の仕組みや「日本企業の雇用慣行」等について理解が浅いという課題が存在。

そこで、留学早期の段階から大学とハローワークが連携して国内就職に向けた一貫した支援を行う。

全国初の締結
外国人留学生就職支援に関する大学との協定

「上智大学」と「ハローワーク新宿（新宿公共職業安定所）」との間で、
「外国人留学生の国内就職支援に関する協定」を締結



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY



ハローワーク新宿
東京外国人雇用サービスセンター



上智大学で実施すること

ハローワークが実施する(1)～(3)に関する情報を個々の外国人留学生に対して提供

上記情報提供した外国人留学生について次の事項を確認
・ハローワーク派遣講師が行う各種説明会、合同企業説明会、
合同就職面接会への参加有無
・国内就職に対する関心の変化
・ハローワーク派遣講師が行う各種説明会や合同就職面接会等
に係る評価

国内就職に対して特に関心が高い外国人留学生を把握するとともに必要な支援の提供
外国人留学生を支援する際にハローワークに対して支援を求める
こと

ハローワークが実施すること

(1)就職活動に関する基礎知識を提供するための講師派遣

(2)外国人留学生を対象としたインターンシップ実施企業に関する情報の提供

(3)ハローワーク主催の外国人留学生を対象とした合同企業説明会、合同就職面接会等の開催情報の提供

(4)外国人留学生の卒業生（就職してから1年以内および卒業後1年以内）に対する就職および定着支援の実施

← 留学早期の段階から、複数年度にわたって個々の留学生を支援する「伴走型支援」の実施 →

外国人留学生の国内就職支援のイメージ

